参考資料１

指標の修正について

※指標の現状値について、最新値が確定したため、更新した（修正箇所は下線）。

施策構成		項目	単位	修正前（素案）	修正後（計画案）
				現状値（年度）	現状値（年度）
ネット・ゼロカーボン社会の実現に向けた地球温暖化対策の推進	省エネルギー対策等の推進	温室効果ガス排出量（県全体）	万ｔ-CO_2	4,725 （▲19.9%） （R3）	4,438 （▲24.8%） （R4）
		二酸化炭素排出量（産業）	万ｔ-CO_2	3,467 （▲15.3%） （R3）	3,144 （▲23.2%） （R4）
		二酸化炭素排出量（民生（業務））	万ｔ-CO_2	214 （▲47.1%） （R3）	203 （▲49.9%） （R4）
		二酸化炭素排出量（運輸）	万ｔ-CO_2	515 （▲16.1%） （R3）	519 （▲15.3%） （R4）
		二酸化炭素排出量（民生（家庭））	万ｔ-CO_2	389 （▲32.8%） （R3）	431 （▲25.4%） （R4）
		二酸化炭素排出量（廃棄物）	万ｔ-CO_2	42 （▲6.4%） （R3）	42 （▲6.1%） （R4）
		次世代自動車導入割合	%	27.0 （R5）	29.7 （R6）
		その他ガス排出量	万ｔ-CO_2	200 （19.7%） （R3）	200 （19.9%） （R4）
	再生可能エネルギーの導入促進	太陽光発電導入量	千kW	2,026 （R6）	2,026 （R6）
		水力発電導入量	千kW	403 （R6）	403 （R6）
		再生可能エネルギー発電設備導入容量	千kW	2,735 （R6）	2,735 （R6）
	カーボンサイクルの推進	環境・エネルギー分野の取組企業数（ｶｰﾎﾞﾝﾘｻｲｸﾙ分野）	社	0 （R7）	0 （R7）
		手入れ不足の人工林の間伐面積	ha/年	836 （R7）	836 （R7）
	気候変動への適応策の推進	気候変動適応策の認知度	%	11.9 （R7）	11.9 （R7）
循環型社会の実現	循環経済への移行に向けた資源循環の推進	排出量（一般廃棄物）	万ｔ	81.8 （R6）	81.8 （R6）
		１人１日当たりの排出量（一般廃棄物）	g	821 （R6）	821 （R6）
		１人１日当たりの焼却量（一般廃棄物）	g	648 （R6）	648 （R6）
		再生利用量（一般廃棄物）	万ｔ	13.2 （R6）	13.2 （R6）
		再生利用率（一般廃棄物）	%	16.1 （R6）	16.1 （R6）
		最終処分量（一般廃棄物）	万ｔ	7.3 （R6）	7.3 （R6）
		排出量（産業廃棄物）	万ｔ	1,212 （R5）	1,172 （R6）
		再生利用量（産業廃棄物）	万ｔ	896 （R5）	841 （R6）

施策構成		項目	単位	修正前（素案）	修正後（計画案）
				現状値 （年度）	現状値 （年度）
循環型社会の実現	循環経済への移行に向けた資源循環の推進	再生利用率（産業廃棄物）※1	%	70.5 （R5）	69.3 （R6）
		最終処分量（産業廃棄物）	万ｔ	20 （R5）	17 （R6）
		廃プラスチック類の 再生利用率（産業廃棄物）	%	79.2 （R5）	80.5 （R6）
		食品ロス発生量	万ｔ	9.9 （R6）	9.9 （R6）
		家庭系 食品ロス発生量	万ｔ	2.9 （R6）	2.9 （R6）
		事業系 食品ロス発生量	万ｔ	7.0 （R6）	7.0 （R6）
		食品ロス問題を認知して削減に取り組んでいる県民の割合	%	82.0 （R7）	82.0 （R7）
		がれき類の再生利用率（産業廃棄物）	%	94.0 （R5）	95.3 （R6）
	廃棄物処理システムの更なる充実・強化	産業廃棄物の不法投棄件数（10ｔ以上）	件/年	1.2 （R2～R6 平均）	1※2 （R7）
		汚水処理人口普及率	%	91.0（R6）	91.3（R7）
地域環境の保全	良好な大気環境の確保	環境基準達成率： 二酸化硫黄	%	100 （R6）	100 （R7）
		環境基準達成率： 一酸化炭素	%	100 （R6）	100 （R7）
		環境基準達成率： 二酸化窒素	%	100 （R6）	100 （R7）
		環境基準達成率： 浮遊粒子状物質	%	100 （R6）	100 （R7）
		環境基準達成率： ベンゼン	%	100 （R6）	100 （R7）
		環境基準達成率： ジクロロメタン	%	100 （R6）	100 （R7）
		特定事業場（協定工場）から排出されるばい煙の排出基準適合率	%	100 （R6）	100 （R7）
		環境基準達成率： 一般地域における騒音	%	95.6 （R6）	96.6 （R7）
		環境基準達成率： 道路に面する地域における騒音	%	93.4 （R6）	88.7 （R7）
		環境基準達成率： 航空機騒音	%	100 （R6）	100 （R7）
		環境基準達成率： 新幹線鉄道騒音	%	75.0 （R6）	66.7 （R7）

※1　令和12年度までに休廃止が予定されている大規模施設の影響を考慮した再生利用率。

※2　《参考》R3～R7実績平均値1.0件

施策構成		項目	単位	修正前（素案）	修正後（計画案）
				現状値 （年度）	現状値 （年度）
地域環境の保全	健全な水環境の保全・管理	環境基準達成率： 重金属等有害物質	%	100 （R6）	100 （R7）
		環境基準達成率： 河川 BOD	%	93.9 （R6）	93.9 （R7）
		環境基準達成率： 海域 COD	%	35.7 （R6）	50.0 （R7）
		環境基準達成率： 海域全窒素	%	88.9 （R6）	88.9 （R7）
		環境基準達成率： 海域全りん	%	100 （R6）	100 （R7）
		環境基準達成率： 地下水	%	89.8 （R6）	80.0 （R7）
		特定事業場から排出される排出水の排水基準適合率（重金属等有害物質）	%	100 （R6）	100 （R7）
		COD 汚濁負荷量 （瀬戸内海水域）：生活系 COD	t/日	14 （R5）	14 （R6）
		COD 汚濁負荷量 （瀬戸内海水域）：産業系 COD	t/日	16 （R5）	16 （R6）
		COD 汚濁負荷量 （瀬戸内海水域）：その他 COD	t/日	6 （R5）	6 （R6）
	化学物質による健康リスクの低減・土壌環境の保全	環境基準達成率： ダイオキシン類（大気）	%	100 （R6）	100 （R7）
		環境基準達成率： ダイオキシン類（公共用水域）	%	100 （R6）	100 （R7）
		環境基準達成率： ダイオキシン類（土壌）	%	100 （R6）	100 （R7）
		事業者によるダイオキシン自主測定の排出基準適合率	%	98.5 （R6）	100 （R7）
		化管法に基づく指定化学物質の環境への届出排出量：大気	t/年	4,744 （R6）	4,744 （R6）
		化管法に基づく指定化学物質の環境への届出排出量：公共用水域	t/年	230 （R6）	230 （R6）
		化管法に基づく指定化学物質の環境への届出排出量：埋立処分	t/年	2,256 （R6）	2,256 （R6）
	プラスチックごみの海洋流出防止対策	３品目（ペットボトル、プラスチックボトル、レジ袋）の海岸漂着物量	t	1.55 （R7）	1.55 （R7）
		県内河川及び河口付近でのプラスチックごみの重量	t	0.85 （R6）	0.85 （R6）
		プラスチックごみ削減の必要性を理解して行動している県民の割合	%	54 （R7）	54 （R7）

施策構成		項目	単位	修正前（素案）	修正後（計画案）
				現状値 （年度）	現状値 （年度）
地域環境の保全	地域環境の維持・向上	水質汚染事故発生件数	件	122 （R2～R6 平均）	111 （R3～R7 平均）
自然環境と生物多様性の保全	自然資源の持続可能な利用	「暮らしている地域では、身近に自然を感じることができる」の偏差値	―	53.1 （R6）	53.1 （R6）
		自然公園等利用者数	万人	792 （R6）	801 （R7）
	生態系の健全な維持管理	生物多様性の意義の認知度	%	22.3 （R6）	22.3 （R6）
		鳥獣による人身被害件数	件	7 （R7）	7 （R7）
環境負荷の少ない社会を支える人づくり・仕組みづくり	環境学習・自主的な環境活動等の推進	環境保全活動等に取り組んでいる県民の割合	%	69.8 （R5）	69.8 （R5）
		日常生活で環境保全を意識している県民の割合	%	―	―
	環境関連産業の振興	環境・エネルギー分野の取組企業数	社	168 （R6）	170 （R7）
	環境配慮の仕組みづくり	ひろしま地球環境フォーラム会員のうち、SDGs と関連付けて事業活動を行っている事業者の割合	%	68.8 （R7）	68.8 （R7）
		県の事務事業で排出される温室効果ガス排出量	t-CO_2	86,717 （▲36.1%） （R6）	79,207 （▲41.7%） （R7）
		重点３分野※における県のグリーン購入率	%	77.4 （R7）	77.4 （R7）

※　重点３分野とは、グリーン購入調達分野のうち、県における調達が多い３分野（文具類、ごみ袋等、紙類）